

①呼鳥門

大きな岩が海になだれ込むようにせり出し、風と波の浸食で岩に穴がぼつかり開いた洞穴。長い年月をかけてくりぬかれた自然の大トンネル。



④貧谷の滝

血ヶ平集落の奥地に流れる秘境の滝。泰澄大師修行地の一つとみられ、雄滝、雌滝の二つの滝から成る。



⑤越前みなと大花火

福井県内で一番最初に開催され、越前に夏の始まりを告げる花火大会。花火が目の前の会場に打ち上げられ、夏の夜空を彩る。毎年7月中旬開催。



③劔神社

劔神社は1800年の歴史を有する越前国の二の宮である。奈良時代に光仁天皇が奉納されたと伝えられている梵鐘は国宝に、本殿は県の指定文化財に指定されている。



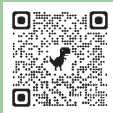
⑦O・TA・I・KO 響

真夏の風物詩となった和太鼓の一大フェスティバル。全国各地からの団体やプロの演奏家が集い、迫力ある演奏を繰り広げる。毎年8月中旬開催。



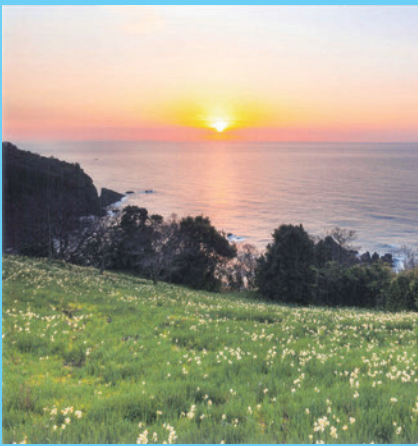
⑧旧萩野小学校 笈松分校跡

萩野小学校の笈松分校跡は福井県越前町の笈松地区にあった学校の旧校舎。映画「おしよりん」では、萩野小学校笈松分校跡が、増永眼鏡の工場の舞台として使われた。



②梨子ヶ平園地

梨子ヶ平の集落の中を抜け、遊歩道を歩いた先にある越前水仙の秘境。



⑨越前岬展望台

眼下に水仙ランドと日本海のパノラマを一望できる展望台で、日本の夕日百選に選定されている。



⑪越知山

越知山は、標高612.8m。白山信仰の開祖である泰澄大師が698年に開山し、青年の頃まで修行したと伝えられる北陸最古の修験の霊場。



⑩あさひまつり

勇壮なあんどん山車が縦横無尽に町内を駆け巡り、華麗な光と色彩の競演を繰り広げる。毎年7月下旬開催。



⑫大谷寺大長院

泰澄大師が創建し、入寂地の伝承を残す北陸屈指の古刹。1300年以上の歴史を誇る。



⑬ひまわり畑

越前町の上川去で咲くひまわり。例年、8月上旬に見ごろを迎える。



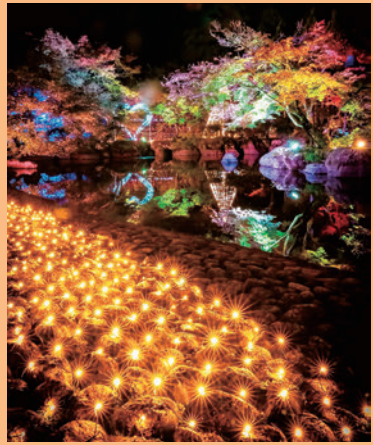
⑬福井総合植物園 プラントピア

日本海側最大規模の25ヘクタールの広さを持つ植物園。計3,000種の植物が植えられている。



⑭福井県陶芸館

越前焼の歴史や特徴を見て学ぶ「資料館」、越前の土を使って作る「陶芸教室」、越前焼を使って味わう「茶苑」の3施設がある。秋から冬にかけて越前焼で作ったあかりとり「陶あかり」が展示される。



⑮越前古窯博物館

国登録有形文化財を展示する「古陶磁資料館」、福井の古民家を移築した「旧水野家住宅」、本格的な茶室「天天堂」、「天心庵」から構成される。夏には、越前焼で作った陶ふうりんが展示される。



⑯コウノトリ

国の特別天然記念物に指定され、豊かな生態系のシンボルでもある。越前町の八田に人口巣塔があり、2024年に初めて雛が誕生した。



⑨エボシ山展望台

織田盆地や丹生山地を一望できる展望台。秋には雲海が楽しめる。



⑩笹川バス停

越前町の笹川区にあるバス停。レトロな雰囲気に包まれている。



④切妻屋根群

白壁に木材を格子状に組んだ伝統的な切妻屋根の民家が立ち並び、農林水産省の「美しい日本のむら景観百選」、福井県の「福井ふるさと百景」に選定されている。



⑫田んぼアート

越前町椋津は農村集落で、地域住民が丸一丸となって、地域の農地・水・環境を守るために様々な活動に取り組んでいる。



⑬法華寺の枝垂れ桜

越前町蟬口の法華寺に、樹齢百年余りの大きな桜の木があり、毎年春になると見事な花をつける。



⑭陶の谷駅跡

かつて越前町蟬口にあった福井鉄道鯖浦線の駅(廃駅)。プラットホームはそのまま残られて線路も敷かれ、往年の構内の雰囲気が再現されている。春には桜が満開となる。

